

◎ラップ東京では、皆様のお役に立てるような様々な内容のコラムを発信しています。バックナンバーは [www.raptokyo.co.jp](http://www.raptokyo.co.jp) から

謹んで新春のご挨拶を申し上げます。  
旧年中はひとかたならぬお世話になり、誠にありがとうございました。

政権が変わってちょうど一年。アベノミクスによる株価の上昇、円安による輸出産業の巻き返し、そして東京オリンピックの開催決定。ここ数年にない、明るいニュースが多いように感じた2013年でした。景気浮揚が叫ばれていますが、中小零細企業や地方へ波及するには、まだ時間がかかるそうです。

私自身を振り返ると、昨年はお互いがしつかりと分かり合える、中身の濃いコミュニケーションを取りたいと、自分なりに取り組んでいくことを意識してきました。年代や価値観、考え方が異なる「人」と、より良い、より深いコミュニケーションをしていくのは難しいものです。私の年代は、ちょうど社会人の真ん中あたりのようで、二十、三十歳以上年上の方はもちろん、一〇、二十歳も年下である方と話をしたり、仕事をさせていただくことなどもあり、とても良い経験をすることができました。

「人」は、つい「話し上手の聞き下手」になってしまいがちです。自分の言いたいことや主張したいことばかりが前面にでてしまい、相手の話を聞いているようで聞いていない、受け入れていない。そんなことが無かったらどうか？と改めて考えています。

今年はまだ一度、いろいろな人から様々な「吸収」をできるよう意識していきたいと思えます。そして、自らが信頼し、また信頼される人間関係を構築できるよう努めていきたいと思えます。

今年も皆様のご指導をよろしくお願いいたします。

平成二十六年一月

ラップ東京有限公司

代表取締役 池谷朝洋

人の暮らしに深くかかわる動物の一つである馬。農耕用、運搬用はもちろん、時には軍用としても飼育されてきました。現代は競走馬として活躍している馬もいます。

馬は、一度通った道を忘れないといわれ、迷ったら馬の進む方向へ行けという言い伝えもあるそうです。馬は澄んで美しく、聡明な瞳を持っています。その目で未来を見つめているのかもしれませんが。そんな馬を干支に持つ人は、陽気で明るく、華やかな方が多いそうです。

馬にまつわることわざ。

馬に乗ってみよ、人に添うてみよ

いい馬かどうかは乗ってみないとわからない。人には、まず、添うてみよ。やってもいないのに評価したり、批判するべきではないということのたとえ。

## 謹賀新年

# 桂馬

2014

今年も皆様のお役に立てるような内容の「ラップニュース」をお届けします。お楽しみに！

前の駒を飛び越えて進める桂馬。  
その軽やかさ、スピーディさをビジネスに！